慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2013
Jtitle	新版 窮理図解 No.12 (2013. 1) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000012-0007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

私の本棚

My favorite books

風の谷のナウシカ　1980年代の米国では、急成長する日本に脅威を感じてか、日本は「真似ばかりで創造性のない国」「安い賃金で労働者をこき使う国」「皆ロボットのように働く全体主義的な国」として描写されていました。私自身、親の母国であった日本にあまり興味がありませんでしたが、米国の大学に進学するか日本に戻るかを迷っていたとき、ナウシカの映画に出会い、圧倒されました。このような世界観を生み出せる人がいる国に住んでみたいと思いました。

失敗の本質　祖父が徴兵され、大陸で大変な思いをしたことは聞かされて知っていました。米国で小学校に行き始めたとき、同級生から日本は戦争で米国に負けたことを何度も言われ続けたことから、何が起こったのか、幼い頃から考えるようになりました。失敗から学び、次に生かすという姿勢は、何事においても大事だと思います。

ガラス玉演戯　未来世界の架空の人物、演戯名人ヨーゼフ・クヌヒトの伝記。音楽、芸術、数学を統合した「ガラス玉演戯」という本の中核をなすゲームの描写に感銘を受け、真剣に数学をやってみたいと思い始めました。昔は全く気にも止めませんでしたが、最近、物語の衝撃的な結末について、その意味するところを深く考えるようになりました。

やわらかな心をもつ　2005～07年にフランスに研究滞在したときに友人となった指揮者、佐藤俊太郎さんに記念としていただいた本。指揮者の小澤征爾と数学者の広中平祐の対談が書かれています。佐藤さんとの付き合いを通して、音楽と数学は別世界のようで、根源的なところでは共通することも多いと感じることができました。

Mindset（邦題:「やればできる!」の研究）　人間の「才能」や「能力」は努力しだいでいくらでも伸ばせると信じてきました。本書では、こういうマインドセットを持つと、様々な課題を前向きに捉えることができることを、実際の心理学の実験結果に基づいて説明しています。将来成功するための良いマインドセットを、学生さんにもうまく伝えられたらいいなあと思っています。

Realization of Polylogarithms　著者のWildeshausが、一般的な場合にポリログの実現を定義した論文。博士課程在学中、現シカゴ大学教授の加藤和也先生の集中講義でモチーフ的な対象を構成することの難しさを実感しました。集中講義の直後に、ポリログを利用すれば、モチーフ的な元が様々な場合に作られるという可能性を示唆したこの本に出会って衝撃を受け、ポリログを自分の研究テーマにしたいと思うようになりました。

数学が育っていく物語　高校数学や大学数学で出合う概念が、親しみやすい文体で書かれているシリーズ。いきなり専門書に突入する前に、どんな感じか、雰囲気をしっかりと知ることができます。ちょっと先を知りたい高校生にもお勧めです。